**【様式１】**

**【北海道社会福祉士会実践研究発表申込書】**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　　年　　月　　日作成

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな： | 所属する地区支部名： |
| 氏　　名： |  |
| 会員番号： |
| 所属先名称： | 所属先職種又は役職 |
|  |  |
| 連絡先（自宅・勤務先）　※どちらかに○をつけてください。 | |
| 住所：〒　　　－　　　　　　　　　Ｔ Ｅ Ｌ：  　　　　　　　　　　　　　　　　　携帯TEL：  　　　　　　　　　　　　　　　　　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ： | |
| **発表方法**：　□実践発表　□ポスター発表（該当する□にチェックを入れて下さい。） | |
| 発表のテーマ：  同様のテーマでの発表履歴：なし・あり→以下記入  ①発表年月：  ②大会など：  ③タイトル：  共同研究者：なし・あり→（　　）名 | |
| 使用希望の機器の有無：無・有（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  配付資料　　　　　　：無・有 | |
| 事務局への連絡及び問い合わせ事項：なし・あり→以下記入 | |

**【様式２】**

**【北海道社会福祉士会実践研究発表共通原稿提出書】**

平成　　年　　月　　日作成

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな： | 所属する地区支部名： |
| 氏　　名： |
| 会員番号： |
| 所属先名称： | 所属先職種又は役職 |
|  |  |
| 連絡先（自宅・勤務先）　※どちらかに○をつけてください。 | |
| 住所：〒　　　－　　　　　　　　　Ｔ Ｅ Ｌ：  　　　　　　　　　　　　　　　　　携帯TEL：  　　　　　　　　　　　　　　　　　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ： | |
| 【発表原稿申込自己チェックリスト】  下記の項目について確認し、☑を入れて、自己チェックをしてください。  〔倫理〕  □　１　対象者の安全及び人権の擁護、特に研究に関する知る権利、自己決定の権利に対する配慮ができている。  □　２　個人情報や秘密の保持、写真の使用などプライバシーに配慮できている。  □　３　対象者に行った倫理的配慮を明記している。  〔構成〕  □　１　原稿の冒頭には、タイトル、サブタイトル（任意）、発表者氏名・所属先・所属地区支部・会員番号、共同研究者の氏名・会員番号・所属地区支部が記載されている。  □　２　本文は、研究目的、研究方法、倫理的配慮、結果、考察、結論、を見出しに使用しながら、もしくはこれらを意識しながら構成してある。  〔記載様式〕  □　１　タイトル、サブタイトル、見出しは、フォントがゴシック体10pt、太字になっている。  □　２　発表者及び共同研究者の氏名、所属先などの情報、本文はフォントが明朝10ptになっている。  □　３　発表者氏名の前に「○」をつけてある。  □　４　発表内容記載様式の余白は、上下左右を25ミリとしている。  □　５　本文の見出しに使用するナンバーは右記のとおりとする。Ⅰ、１、(１)、1)、①  □　６　図、表、写真はそのまま製版可能な水準で、通し番号、タイトルが付されている。  □　７　和文中では算用数字、括弧、句読点は全角、英文中では半角に統一されている。  □　８　引用文献は適切に記載されている。  □　９　原稿はＡ４版横書き、１貢40字×40行、２枚で作成されている。 | |
| **【発表原稿記載様式】** | |
| **（原稿はＡ４版横書き、上下余白25ﾐﾘ、１貢40字×40行、２枚）**  **タイトル**（**ゴシック体10pt、太字**）  **サブタイトル**（**ゴシック体10pt、太字**）  ○発表者氏名(所属先、所属地区支部、会員番号) 　（明朝10pt）  　共同研究者氏名(会員番号、所属地区支部) 　　　（明朝10pt）  例）  **Ⅰ　研究の目的**（**ゴシック体10pt、太字**）  本文　（明朝10pt）  **Ⅱ　研究方法**（**ゴシック体10pt、太字**）  本文　（明朝10pt）  **Ⅲ　倫理的配慮**（**ゴシック体10pt、太字**）  本文　（明朝10pt）  **Ⅳ　結果**（**ゴシック体10pt、太字**）  本文　（明朝10pt）  **Ⅴ　考察**（**ゴシック体10pt、太字**）  本文　（明朝10pt）  **Ⅵ　結論**（**ゴシック体10pt、太字**）  本文　（明朝10pt）  **参考文献：**（**ゴシック体10pt、太字**）  本文　（明朝10pt）  **※必要に応じて見出しを工夫してください！** | |